

☆家庭学習は、学習習慣を身に付けるための基礎です。どんなことをすればいいでしょうか？

高学年では、学校で学習したことを丁寧に1ページにまとめています。中学年では、動物や昔の偉人、地域の特産物など自分の興味があることを調べています。低学年では、絵日記や計算問題の復習等を行っています。お家の方が作成された問題を解いている人もいます。お子様に合う内容、方法で、進んで取り組んでほしいものです。

5年生

家庭科 7月10日(水曜日)

①テスト勉強をしよう(家庭科)

てぬいをする

1. はりに糸をとおす。
2. 玉むすびは糸のはしをひとさしゆびの先に1回まきひとさしゆびをずらしながら糸をより合わせる。より合わせたところを中ゆびでおさえ糸を引く。
3. 玉どめはぬいおわりにはりをあておちゆびでおさえる。しっかりおさえ二三日糸をまくまいたところを親指でおさえはりをひきぬく。糸はしを少し残して切る。

○さいほうようぐのしゅるい

糸... 糸とミシンと 針がぬき長短針お
針さし ぬいと
はり... 長い針 短針お針
ちばさみ ぬきりばさみ
ジャ-
ぬさし
チョコえいばつ

学習したことを復習するだけでなく、テスト勉強として丁寧に整理できています。意欲がとても伝わるノートですね。

6年生

123(甲)

〈線対称な図形〉

〈円の面積〉

①

(式) $3 \times 3 \times 3.14$
 $= 9 \times 3.14$
 $= 28.26$
 A. 28.26 cm²

②

(式) $10 \div 2 \times 3.14 \times 10 \div 2 \times 3.14$
 $= 5 \times 3.14 \times 5 \times 3.14$
 $= 15.7$
 A. 15.7 cm²

③

(式) $4 \times 4 \times 3.14 \div 2$
 $= 25.02$
 A. 25.02 cm²

← 計算の工夫ができたね。

算数で学習した内容を、図を用いて分かりやすくまとめています。定規やコンパスを用い、しっかり復習していることが伝わります。

ちょっと一息

「親学・子学」には、250の四字熟語が載っています。これらは、「王仁博士」縁の「千字文」になぞらえて選出されています。東部小の北校舎の階段にも貼ってあります。さて、次の四字熟語の意味や言葉は何でしょうか？ 下から選びましょう。

- ① 初志貫徹 (しよしかんてつ) ② 切磋琢磨 (せつさたくま) ③ 試行錯誤 (しこうさくご)
- 「新しい物事をするとき、試みと失敗を繰り返しながら次第に見通しを立てて、解決策や適切な方法を見いだしていくこと」
 - 「初めに心に決めた志を最後までつき通すこと」
 - 「友人や同僚がお互いに励まし合って、学問・技芸・徳行などを鍛錬すること」

答えは「親学・子学」に載っています。親子で確かめてみてください。